

「年に1度は保険内容の確認を」

保険と言えば生命保険・損害保険があり、生命保険に限ってみてもその内容は外資系の参入等により多種多様となっております。また、個人・法人での加入もあり複雑です。勧められるままに加入し、内容をよく把握できず、いざ入院等の事故があっても請求し忘れる場合が少なくありません。親切な保険会社等は保険管理を行ってくれる場合がありますが、その担当者が変われば何もわからないということもありますので、ご自身で把握されておくのが一番でしょう。その習慣をつける意味でも年に1回は既契約を整理してみるのがよろしいと思います。法人であれば決算時に、個人であればお正月または確定申告時にチェックできれば保険料等の経理処理間違い防止にもつながります。また、収入・支出に占める保険料の割合を把握することで保険見直しにつながるケースもあります。適切な保障という面はそれぞれの考え方がありますので、これが正解というものはありませんが、その時々で考えていただくことも有益です。その上で信頼できる保険会社の担当者としっかりしたパイプを持ち、何か事故があった際には気軽に尋ねられる体制を築くことが出来ればよろしいのではないのでしょうか。特によくある請求漏れは火災保険です。火災保険と言えば火事のみと考えがちですが、その内容によっては風水害・盗難・落雷等をカバーするものがありますので、何かあったら問い合わせるくらいの気持ちが大切です。

ポイント

- ① 年に一回は保険内容をご自信で確認する。
- ② 専門家とのパイプをしっかりと持つ。
- ③ 何かあったらすぐ相談。

お気軽にご相談ください。